

## 国土地理院の災害対応

平成 16 年は、7 月の新潟・福井における梅雨前線豪雨を皮切りに、これまで最多となる 10 個の台風が相次いで日本に上陸し、全国各地で水害・土砂災害が発生した。

さらに 10 月 23 日に発生した新潟県中越地震など、異常な自然現象による甚大な災害が発生し、尊い人命と莫大な資産が失われている。地震を例にとれば、最近 2 年間で震度 5 強以上の地震が年平均 5 回発生している。最近の国土地理院が設置した災害対策本部等を表 1 に示す。

国土地理院は、平成 13 年 1 月から国の防災機関と

して位置づけられて以来、自然災害の発生に対し、各種測量の技術を駆使し「地殻変動情報」や「地理情報」を収集し、これらの情報を防災関係機関や国民に提供すべく、組織を上げて取り組んできた。

また、近年の測量技術等の進展は著しく、国土地理院における測量に関する研究開発も着実に成果を上げてきている。

本号は、各種の災害について、測量・地図技術がどのように貢献しているか、また、国土地理院がどのような体制で災害に対応しているか等について、その内容を紹介する。

表 1 災害対応のための対策本部会議等設置状況

	災 害 名	本部又は対策会議 設置日時	種 類	地震発生時刻と最大震度
1	安芸灘地震	平成 13 年 3 月 24 日 (17:00)	本 部	3 月 24 日 15:28 震度 6 弱
2	三宅島の火山活動	平成 14 年 5 月 23 日 (10:30)	本 部	名称変更(H14.5.23)
3	宮城県沖を震源とする地震	平成 15 年 5 月 26 日 (19:00)	本 部	5 月 26 日 18:24 震度 6 弱
4	7 月 26 日宮城県北部を震源とする地震	平成 15 年 7 月 26 日 (1:00)	本 部	7 月 26 日 0:13 震度 6 弱 同日 7:13 震度 6 強
5	平成 15 年(2003 年)十勝沖地震	平成 15 年 9 月 26 日 (6:00)	本 部	9 月 26 日 4:50 震度 6 弱
6	平成 16 年(2004 年)新潟県中越地震	平成 16 年 10 月 23 日 (18:30)	本 部	10 月 23 日 17:56 震度 7
7	釧路沖を震源とする地震	平成 16 年 11 月 29 日 (4:00)	対策会議	11 月 29 日 3:32 震度 5 強
8	根室半島南東沖を震源とする地震	平成 16 年 12 月 6 日 (23:45)	対策会議	12 月 6 日 23:15 震度 5 強
9	留萌支庁南部を震源とする地震	平成 16 年 12 月 14 日 (15:10)	対策会議	12 月 14 日 14:56 震度 5 強
10	スマトラ島沖大規模地震及びインド洋津波被害	平成 17 年 1 月 17 日 (11:30)	対策会議	12 月 26 日 9:58 日本時間 M9.0
11	釧路南部を震源とする地震	平成 17 年 1 月 18 日 (23:40)	対策会議	1 月 18 日 23:09 震度 5 強
12	福岡県西方沖を震源とする地震	平成 17 年 3 月 20 日 (11:00)	本 部	3 月 20 日 10:53 震度 6 弱
13	千葉県北東部の地震	平成 17 年 4 月 11 日 (7.30)	対策会議	4 月 11 日 7:22 震度 5 強